

銅山川^{どうざんがわ}の河川環境改善のため
試験放流による「社会実験」を行います
(アンケート調査にご参加下さい)

平成22年度から、国土交通省と水資源機構で管理する銅山川ダム群(富郷ダム、柳瀬ダム、新宮ダム)が連携し、新宮ダム下流の河川環境を改善するために「社会実験」を行っております。

この「社会実験」は、地元の方々に現地において放流による川の状況変化を見ていただき、今後の効果的な放流方法を検討していくため、ご意見や感想をお伺いするものです。

この「社会実験」は、平成22年度から開始していますが、第5回目を下記にて実施します。

なお、天候の状況等により中止する場合があります。

- ・当日の観察等に関する予定等の詳細につきましては、別紙をご覧ください。

平成25年1月8日

国土交通省 吉野川ダム統管理事務所
独立行政法人 水資源機構 池田総管理所

【問い合わせ先】

国土交通省 吉野川ダム統管理事務所
TEL 0883-72-3000
管理課長 笠井 博之^{かさい ひろゆき} (内線331)

水資源機構 池田総管理所
TEL 0883-72-2050
第一管理課長 中蘭 孝介^{なかぞの たかよし} (内線331)

どうざんがわ

銅山川の河川環境改善のため試験放流による「社会実験」

- 観察日時：平成25年1月12日（土） 午前8時～午後5時
（天候の状況等により中止する場合があります。）
- 観察場所：宮川堰、吉之瀬橋、大野小学校下
（各アンケート調査場所）
- 放流場所：影井堰（新宮ダム下流）
かげいぜき
- 最大放流量：約10m³/s
- 放流方法：影井堰からの放流量を約10m³/sに増加させます。
（放流は1月12日の8時より開始します）
- これまでの経緯
 - ・第1回目 平成22年8月21日～22日
（影井堰からの放流量3m³/s）
 - ・第2回目 平成23年8月18日～21日
（影井堰からの放流量1m³/s）
 - ・第3回目 平成23年10月28日～29日
（影井堰からの放流量2m³/s）
 - ・第4回目 平成24年8月25日
（影井堰からの放流量5m³/s）
- これまでのアンケート及び調査結果
後日、吉野川ダム統合管理事務所のHPに掲載いたします。
<http://www.skr.mlit.go.jp/yoshino/>
（平成25年1月9日（水）頃を予定）

お知らせ

銅山川の河川環境改善のため

第5回目の**社会実験**を行います！
放流時の川の状況をご覧ください。

観察日：平成25年1月12日(土)

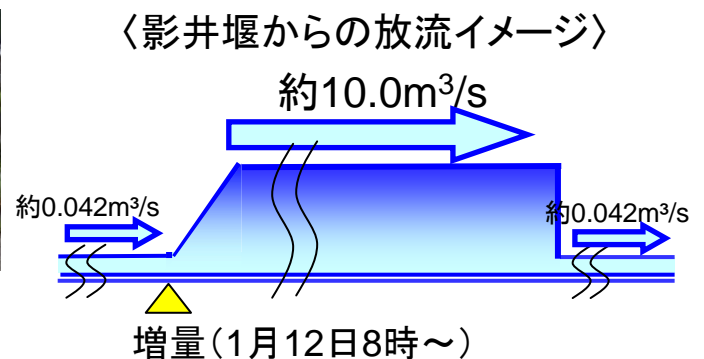
■放流量を増やします

台風等による出水時に洪水調節容量に貯めた水を活用します。

- ・影井堰の放流量を約 $10.0\text{m}^3/\text{s}$ に増量させます。(増量前は約 $0.042\text{m}^3/\text{s}$)
※増量開始は1月12日(土)の午前8時から行います。



※2枚の写真については、放流量を約 $0.17\text{m}^3/\text{s}$ から約 $5.0\text{m}^3/\text{s}$ に増量した宮川堰の状況です。



■観察場所（アンケート受付場所）と日時

- | | | |
|--------------|----------|------------|
| ①宮川堰（新宮公民館前） | 1月12日(土) | 午前8時～午後5時 |
| ②吉之瀬橋（新宮町） | 〃 | 午前11時～午後5時 |
| ③大野小学校裏（山城町） | 〃 | 午後1時～午後5時 |

★アンケート開始時間については、放流水が各地点へ到着すると予想される時間としています。



注意!! 川の水量が急激に増加しますのでご注意ください。

★放流開始の約30分前から新宮ダムから下流の吉野川合流地点までサイレン等による周知を行います。

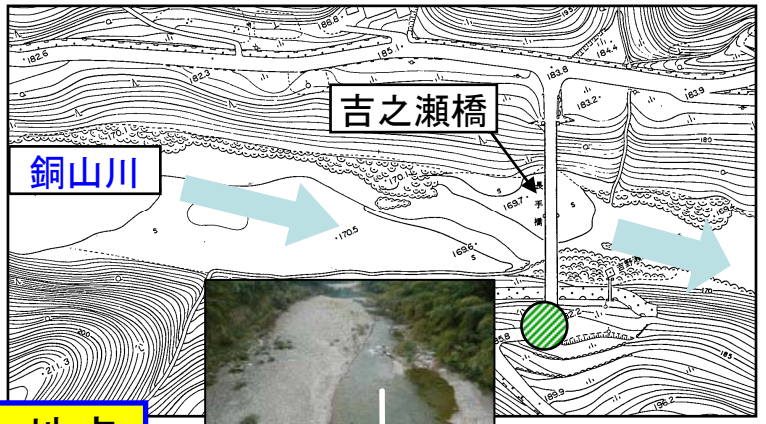
■問い合わせ先

国土交通省 吉野川ダム統合管理事務所 TEL : 0883-72-3000
水資源機構 池田総合管理所 TEL : 0883-72-2050

実験は天候により中止の場合があります。詳しくは上記までお問い合わせ下さい。

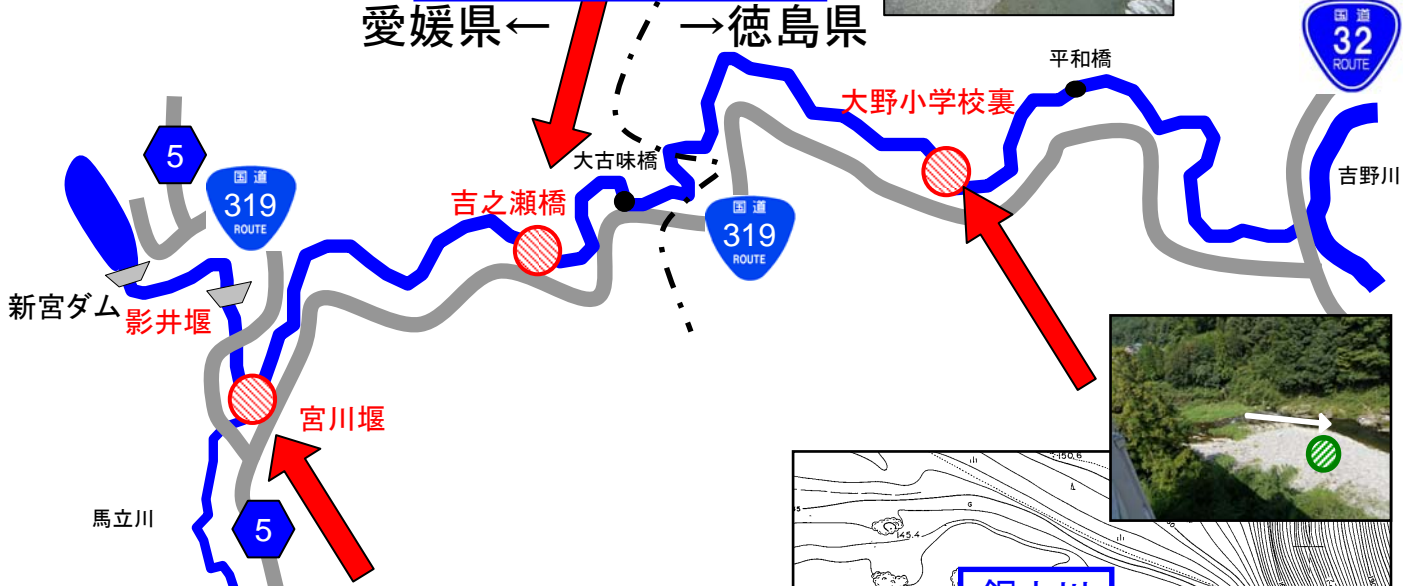
詳細地図

観察日：平成25年1月12日(土)
観察時間帯：午前8時～午後5時
※吉之瀬橋と大野小学校裏は水位が上昇する時間により、観察時間帯を変更しています。



②吉之瀬橋 地点

愛媛県 ← → 徳島県



①宮川堰 地点



③大野小学校裏 地点

※上記各地点の印付近でアンケートを行っておりますので、是非ご協力をお願いします。

平成22年度から、国土交通省と水資源機構が管理する銅山川ダム群（富郷ダム、柳瀬ダム、新宮ダム）が連携し、新宮ダム下流の河川環境を改善するために「社会実験」を行っております。

この「社会実験」は、地元の方々に現地で放流による川の状況変化を見ていただき、効果的な放流方法を検討していくため、ご意見や感想をお伺いするために実施するものです。